

《 建設部 平成30年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

技監 東 隆司

部長 吉川 寛

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

- ◆草津川跡地全域を一つの「緑軸」として捉え、全国に類のない魅力空間づくりを進め、多様な市民活動の場として、“にぎわい”と“うるおい”を創出する空間整備に取り組みます。また未整備区間については、都市価値の向上を目指し、草津川跡地の立地を活かした、草津市ならではの整備に取り組みます。
- ◆来るべき超高齢社会における住宅セーフティネットをしっかりと確保するため、草津市に最適な公営住宅建替のあり方について「公営住宅整備基本構想」を策定いたします。
- ◆道路整備については、「安心・安全な道路整備」として、都市計画道路大江霊仙寺線南笠工区を重点的に整備促進し、各道路施設の長寿命化を進めます。
- ◆河川整備については、「災害に強いまちづくり」として、河川の改修や維持管理、水防活動の強化に努めます。

【重点事項】

- ◆草津川跡地公園(区間2および区間5)について、指定管理制度を活用し、にぎわいとうるおいを創出し、多くの来園者に利用していただけるよう公園管理を行います。また、草津川跡地(区間R1)について、整備コンセプトの検討や民間事業者の誘致検討を行うとともに、国による人道橋設置箇所との接続工事等を行います。
- ◆都市計画道路の整備推進(大江霊仙寺線南笠工区)
- ◆歩道整備の推進(老上西小学校通学路など)
- ◆道路施設の長寿命の推進
- ◆水防体制の強化および普通河川の維持管理の推進
- ◆ガーデンシティくさつの推進
- ◆野路公園および野村公園の整備

【健幸都市づくりの推進に向けた考え方、主な事業】

- 建設部は、健幸都市基本計画の基本方針の一つである「まちの健幸づくり」の推進に向けて、下記事業を実施します。
- ◆草津川跡地公園内の園路等に路面標示等を行い、市民がウォーキングに取り組みやすくなる仕掛けづくりを行います。
 - ◆ロクハ公園内の園路舗装および路面標示等を行い、市民がウォーキングに取り組みやすくなる仕掛けづくりを行います。

【見 積】平成30年度 当初予算額(一般会計)

| 所 属 | 予算額(千円) | | 平成30年度予算の特徴 |
|----------|------------------|-----------|--|
| | 歳出総額 (職員費を除く) | 一般財源 | |
| 道路課 | 1,302,029 | 658,834 | ○橋梁等の道路施設の修繕事業および街路樹・草刈等の維持管理、大江霊仙寺線(南笠工区)整備事業を進めます。 ○普通河川整備を進め、維持管理の向上と水防体制の充実を図ります。 ○ガーデンシティくさつを推進します。 ○野路公園および野村公園の整備を推進するとともに、ロクハ公園等の各施設を維持するために必要な改修を行います。 ○草津川跡地(区間R1)について、整備コンセプトの検討や民間事業者の誘致検討を行うとともに、国による人道橋設置箇所との接続工事等を行います。 ○改良住宅敷地の地籍測量および建物基礎調査等を行い、宅地建物取引における法律に準拠した準備を進めます。 ○将来を見越した公営住宅の最適な建替について「公営住宅建替基本構想」を策定します。 |
| 河川課 | 94,364 | 81,582 | |
| 公園緑地課 | 3,874,782 | 933,415 | |
| 草津川跡地整備課 | 211,471 | 189,314 | |
| 土木管理課 | 89,621 | 55,285 | |
| 住宅課 | 153,398 | 66,266 | |
| 合 計 | 5,725,665 | 1,984,696 | |

【前年度】平成29年度 当初予算額(一般会計)

| 所 属 | 予算額(千円) | | |
|----------|------------------|-----------|--|
| | 歳出総額 (職員費を除く) | 一般財源 | |
| 道路課 | 1,011,974 | 436,338 | |
| 河川課 | 94,369 | 65,997 | |
| 公園緑地課 | 2,819,500 | 369,853 | |
| 草津川跡地整備課 | 208,123 | 147,747 | |
| 土木管理課 | 83,173 | 5,347 | |
| 住宅課 | 95,872 | 8,361 | |
| 合 計 | 4,313,011 | 1,033,643 | |

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

| 所 属 | 予算額(千円) | | 予算額の主な増減理由 |
|----------|------------------|---------|---|
| | 歳出総額 (職員費を除く) | 一般財源 | |
| 道路課 | 290,055 | 222,496 | ○大江霊仙寺線(南笠工区)整備事業を着実に進めていく必要があることや、道路施設等の維持管理や改修等に多額の事業費が必要であるためです。 ○避難情報や水防活動の礎である水防体制支援システムの10年来の更新によるものです。 ○野村公園整備事業の継続ならびにロクハ公園等の施設改修等に多額の事業費が必要であるためです。 ○区間R1の整備着手により事業費が増加したためです。 ○県事業市町負担金をH29起債充当からH30起債充当なしで要求のためです。 ○改良住宅譲渡処分の進展により地籍調査等の準備費用が増加したためです。(事業費+一財増) ○公営住宅における自動火災報知機の更新費用が増加したためです。(事業費増) ○2階改修工事における昨年度予算の特財(起債・基金)について剥しているためです。(一財増) |
| 河川課 | ▲ 5 | 15,585 | |
| 公園緑地課 | 1,055,282 | 563,562 | |
| 草津川跡地整備課 | 3,348 | 41,567 | |
| 土木管理課 | 6,448 | 49,938 | |
| 住宅課 | 57,526 | 57,905 | |
| | 0 | 0 | |
| 合 計 | 1,412,654 | 951,053 | |

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

| 事業名 | 事業費(千円) | 一般会計 | | 事業概要 |
|------------------------|-----------|---------|------|--|
| | | 一般会計 | 特別会計 | |
| (重)大江霊仙寺線(南笠工区)その1整備事業 | 334,824 | 16,134 | | 南笠町地先で計画されている土地区画整理事業(組合施行)の中で都市計画道路を整備いただくため、工事協定の締結により道路工事(橋りょう下部工)や建物等の補償費を負担します。 |
| (重)大江霊仙寺線(南笠工区)その2整備事業 | 20,000 | 20,000 | | その1事業の先線整備のため、道路の基本設計を行います。 |
| (重)市道長寿命化修繕事業 | 236,525 | 41,501 | | 橋梁・舗装の修繕計画に基づき、それらの点検や修繕を行います。 |
| (新)道路台帳窓口閲覧システム | 2,677 | 0 | | 土木管理課窓口へ道路台帳や境界確定等を閲覧・印刷できるシステムを設置するものです。 |
| (重)草津川跡地整備事業 | 98,185 | 97,783 | | 草津川跡地(区間R1)について、整備コンセプトの検討や民間事業者の誘致検討を行うとともに、国による人道橋設置箇所との接続工事を行います。 |
| (重)草津川跡地公園運営費 | 113,286 | 91,531 | | 草津川跡地公園(区間2および区間5)を指定管理制度を活用し、「にぎわい」と「うるおい」のある公園を目指し適切な管理を行います。 |
| (拡)改良住宅譲渡事業 | 45,342 | 40,742 | | 改良住宅譲渡に向け譲渡物件となる土地、建物について、宅地建物取引に必要な基礎調査を進めます。 |
| (新)公営住宅建替基本構想策定費 | 6,696 | 3,348 | | 人口減少、超高齢社会に対応した住宅セーフティネットの構築のため、長寿命化計画において建替ることとした公営住宅について、最適な建替に係る基本構想を取りまとめます。 |
| (新)ガーデンシティくさつ推進事業 | 6,608 | 6,608 | | ガーデンシティくさつの推進に向け、花と緑がいっぱいの美しいまちづくりについての事業展開を行います。 |
| (重)野路公園整備事業 | 110,569 | 9,611 | | 野路公園整備にかかる用地取得を行います。 |
| (重)野村公園整備事業 | 2,903,700 | 204,811 | | 野村公園整備にかかる体育館建築工事等を行います。 |

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

| 所 属 | 一般行政経費(千円) | | | 扶助費(千円) | | | 枠配分額を超過した場合、その理由 |
|----------|------------|---------|--------------|---------|-------|--------------|--|
| | A 枠配分額 | B 見積額 | A-B ▲は枠超過 | A 枠配分額 | B 見積額 | A-B ▲は枠超過 | |
| 道路課 | 296,999 | 523,350 | ▲ 226,351 | 0 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ●各継続路線の道路整備を着実に進めていく必要があることや、道路施設等の維持管理や改修等に多額の事業費が必要であるためです。 ●水防体制支援システムの更新に併せた機能性向上によるものです。 ●ロクハ公園等で老朽化した施設の改修等に多額の経費が必要であるためです。 ●施設の維持管理に多額の経費を要するためです。 ●指定管理料の特定財源の減少に伴う一般会計の増加分や、各種機関との調整により、緊急性の高いものについて要求するためです。 ●官民境界等先行調査業務における調査対象面積増(対H29年比)による一般会計増加分です。 ●草津市居住支援協議会準備や2階改修工事の事業費増によるものです。 |
| 河川課 | 59,424 | 60,609 | ▲ 1,185 | 0 | 0 | 0 | |
| 公園緑地課 | 43,082 | 316,529 | ▲ 273,447 | 0 | 0 | 0 | |
| 草津川跡地整備課 | 6,584 | 40,602 | ▲ 34,018 | 0 | 0 | 0 | |
| 土木管理課 | 1,390 | 1,915 | ▲ 525 | 0 | 0 | 0 | |
| 住宅課 | 99 | 3,549 | ▲ 3,450 | | | 0 | |
| | | | 0 | | | 0 | |
| 合 計 | 407,578 | 946,554 | ▲ 538,976 | 0 | 0 | 0 | |

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

○第5次草津市総合計画のリーディングプロジェクトである「中心市街地の活性化」に資するため、中心市街地に位置する野村公園の整備費に予算を重点的に配分しました。

○市道や公園等の都市施設の長寿命化対策および市民の安全を確保するため、維持管理費に予算を重点的に配分しました。